



平成 30 年 4 月 20 日

各 位

会 社 名 I M V株式会社
代表者名 代表取締役社長 小嶋 淳平
(JASDAQ・コード 7760)
問合せ先 執行役員経営企画本部長 濱里 一也
(TEL. 06 - 6478 - 2565)

入間テストラボ（仮称）開設に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月 20 日開催の取締役会において、埼玉県入間市に新テストラボを開設し、e-モビリティ関連部品の信頼性評価受託試験事業の開始について決議いたしましたので、お知らせいたします。

※e-モビリティとは、バッテリーや燃料電池といった電力により車両の動力を得ることをいい、具体的には電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車などを指します。また、EV などの普及推進を目指す動きを総称して「e-モビリティ」と表現することもあります。

1. 新テストラボの概要

本格的な「e-モビリティ社会」に向け自動車を取り巻く技術は、電動化だけではなくコネクティッド機能・自動運転機能の搭載等大きな変革期を迎えています。当社の受託試験事業もかかる変革に対応したサービス拡充を目的に、埼玉県入間市にて自動車及び自動車部品メーカー様向けに、電動車両用機器・部品の新「環境試験規格 (ISO19453)」や各社の独自規格に全面的に対応する振動試験に限定しない「e-モビリティ関連部品*の信頼性評価受託試験サービス」の展開を図ります。

これを受け、当社関東エリアにおけるテストラボは、東京テストラボ及び上野原サイト高度試験センターを加えた 3 拠点体制となります。

(※電池試験は入間ラボでは扱わず、上野原高度試験センターで継続して対応いたします。)

(1) 名 称	入間テストラボ（仮称）
(2) 所在地	埼玉県入間市宮寺字宮ノ台 4102 番 142
(3) 敷地面積	5,685.96 m ²

2. テストラボ開設の時期

平成 30 年 10 月より、順次サービスを開始いたします。

3. 新テストラボ開設のために特別に支出する予定額の合計額

土地建物の取得費及び試験設備投資額として、総額 13 億円の支出を予定しております。

4. 今後の見通し

現時点では、当社の平成 30 年 9 月期の業績に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上